

特集

姉妹都市サンモリッツとの 青少年交流事業

町は、1964年にスイスのサンモリッツ市と姉妹都市提携を結び、それから58年間、さまざまな交流をしてきました。

お互いの市長・町長による公式訪問のほか、市民・町民を中心とした民間訪問団などによる人の往来は、途絶えることなく継続的に行われてきました。

そして、公式訪問と同様に、両都市が力を入れて取り組んできたのが「青少年交流事業」です。

両都市の子どもたちが
互いの文化に触れる経験

青少年交流事業では、中高生を毎年交互に送り合う交換留学を行っています。

1996年に、初の交換留学として中高生2名をサンモリッツに送り出して以降、俱知安からは27名、サンモリッツからは18名が参加しました。

しかし、コロナ禍の影響を受け、この3年、交流ができない状況が続いています。それでも、両都市の友好関係を途絶えさせることなく、町民に「姉妹都市サンモリッツ」という存在をより身近に感じてもらうため、交換留学に代わる新たな方法を模索していました。

そこで、サンモリッツ市や在サンモリッツ通信員と連携して、今年はオンラインでの交流会を企画し、俱知安の学生8名とサンモリッツの学生7名がそれぞれのまちや普段の生活のことを発表し合いました。



2018



2011



1996

2022年度青少年交流事業 交流会に向けて始動！

現地を訪れることはできないものの、実際に留学をしたような気持ちになってもらいたいという思いから始まった今年度の本事業には、町内の中高生8名が参加し、「オンライン交流会」に向けて、計9回の活動を行いました。俱知安はどんな町なのか、サンモリッツの学生にどんなことを伝えたらよいかを生徒たち自身で考え、発表の準備を進めてきました。

鹿谷 風花さん (俱高3年) 勝野 悠楽さん (俱高1年) 高橋 舞桜さん (俱中2年) 山岡 夢乃さん (俱高2年)



松井 咲恵さん (農高1年) 大久保 愛和さん (農高1年) 岡田 健さん (俱中1年) 横山 蒼唯さん (俱中2年)



第1回(9月22日)



第3回(10月6日)



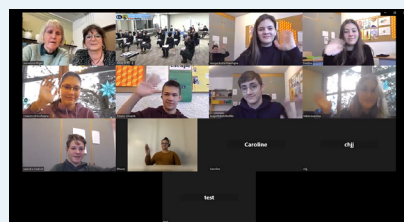
第4回(10月11日)

オンライン交流会 両都市の学生が繋がる！

12月20日、役場2階会議室で「オンライン交流会」を開催しました。

俱知安の学生たちは、全員で作成したスライドを使い、四季の美しさなどのまちの魅力や、登下校、お弁当、部活動などの学校生活の様子について、英語で発表を行いました。

サンモリッツからは、学生たちが出演する動画の発表があり、サンモリッツでの生活やスポーツ、伝統的な行事などを紹介してもらい、さまざまな違いを感じながら、サンモリッツについての知識を深めることができました。それぞれの発表が終わると、互いに質問を交わし、学校生活や趣味について話しました。



サンモリッツからの メッセージ

在サンモリッツ
スーズィー通信員



今回、オンラインでの学生交流に携わることができ、とてもうれしかったです。サンモリッツの学生たちも俱知安の学生との交流を楽しんでいました。

交換留学が再開し、俱知安の学生をお迎えすることを楽しみにしています。

4カ月間の活動を終えて 参加した学生に話を聞きました！



高橋 舞桜さん
俱知安中学校2年

英語の力をつけて 現地で交流したい

英語での発表は難しかったですが、とてもいい経験になりました。もっとすらすらと話せるようになりたいと思ったのと同時に、これまで勉強してきた英語を生かせることが自信にもなりました。

今回の活動を通じて、いつかサンモリッツに行ってみようと思えました。サンモリッツの発表で印象的だった「カランダマルツ」という伝統的なお祭りをこの目で見て、一緒に歌を歌ったり、カウベルを鳴らしたりしてみたいです。

この4カ月間、高校生がみんなを引っっぱってくれました。自分が高校生になったときにこのような機会があれば、次はわたしが頼れる存在になりたいです。

英語で会話した経験を 今後に生かしたい

日本とサンモリッツの文化の違いや良さを知ることが、自分の夢や世界が広がると思います、参加しました。

サンモリッツについての知識はほとんどありませんでしたが、姉妹都市になった歴史をみんなまで学び、サンモリッツの学生の発表を見たことで、詳しく知ることができました。

いつか交換留学に参加して、今回交流した学生に会ってみたいです。そして、日本と違う風景や街並み、学校での授業などを実際に体験したいです。

今回の活動では、学校で体験できないことを学ぶことができました。人前での発表や英語の表現を自分で考えながら会話できたことは今後生きる経験となりました。



松井 咲恵さん
俱知安農業高校1年

学校を越えた交流は 貴重な経験に



鹿谷 風花さん
俱知安高校3年

町外に住むわたしはこの活動の案内を見るまで、サンモリッツのことも、両都市が姉妹都市だということも知りませんでした。これは俱知安でしかできない体験だと思い、参加しました。

学校・学年の異なる人たちと一緒に活動し、それぞれの学校の特徴や良さをたくさん知ることができ、とても楽しかったです。わたしが知らない俱知安のことは、中学生が教えてくれました。

高校3年生なので、来年度以降の交換留学に参加することはできませんが、いつかサンモリッツに行つて、食事やスポーツなど、日本とは違う文化に触れてみたいです。